

氏名 三宅美千代	
所属と職位	つくば国際短期大学 保育科 講師
主な資格と学位	<p><資格> 保育士、看護師、看護教員(厚生労働省認定:専任教員)、歯科技工士、こども環境アドバイザー、離乳食アドバイザー、幼児食アドバイザー、安心感の輪子育てプログラムファシリテーター、Future Nurse Faculty Program(文部科学省看護系大学教員養成機能強化事業)修了</p> <p><学位> 学士(看護学、人間科学、医療専門士)、修士(看護学)</p>
プロフィール	<p>聖路加国際大学大学院看護学研究科小児看護学専攻博士前期課程修了</p> <p><略歴> 東京大学医学部附属病院、東京都立重症心身障害児施設、国立病院、公立保育所等において小児看護を経験、看護大学等において看護教員(小児)を経て、現職。</p> <p>※保育者も環境の一部です。子どもたちにとって良い存在として居られるよう、心身健やかに過ごし、学びを深め、人間としての自己を磨いていきましょう。</p>
研究分野 研究テーマ	<p>こども環境学 未就学児の健康教育</p>
主な所属学会	こども環境学会、日本保育学会、日本小児保健協会 他
主な担当科目	乳児保育Ⅰ、乳児保育Ⅱ、保育内容健康、子どもの食と栄養 保育実習指導Ⅰ(保育所)、保育実習指導Ⅰ(施設)、保育実習指導Ⅱ、 保育実習Ⅰ(保育所)、保育実習Ⅰ(施設)、保育実習Ⅱ
主な著書・論文 (過去3年)	<p><著書> (共著)乳幼児の性教育ハンドブック、かもがわ出版、2021.</p> <p><研究></p> <ul style="list-style-type: none"> ・こども環境学会 2018 年大会 ポスター発表優秀賞受賞 「子どもの頃から体を大切に作る環境作り～5歳児から体を学ぶ大切さを伝える活動～」 ・世界における子どものヘルスリテラシー向上を目指した介入プログラムに関する文献レビュー ・未就学児における健康教育の現状に関する国内文献の検討 ・CBPRを用いた5-6歳児に体を伝える取り組み～プログラム作成における保育士との協働～ ・保育園を拠点にした年長・年中児対象「からだのお話会(消化器系、泌尿器系、循環器系)」に参加した子どもの反応～保護者及び保育士からのインタビューを通して～ ・乳児院で働く看護師のやりがいに影響する要因～子どもへの関わりに注目して～
主な社会活動	<p>こども環境学会代議員 人間と性教育研究協議会乳幼児の性と性教育サークル運営委員 副研究局長 東京都社会福祉協議会 他</p>